

地域経済をリードする**産業栽培**メディア!!

Monthly

QRコード対応  
WEB電話帳付き

# コロンブス

2010  
**10**  
OCT  
680円

e・コロンブス10月号増刊  
昭和59年3月25日第三種郵便物認可  
平成22年10月1日発行 通巻101号

ビジネスの新大陸を発見!! **COLUMBUS**

HOT angle

中小企業3000社のモノづくり力が詰まった日本の原発!!

## "ニッポン原発"の世界戦略!!



ネットアンテナショップ「コロンブス・ハウス」

24時間  
営業中

■1日60万人がアクセスするWeb版  
「スポーツ報知」とリンク!!

<http://www.npo-furusato.or.jp/>

■Web版スポーツ報知のトップページ  
「ふるさと情報便」をクリック!!

<http://hochi.yomiuri.co.jp/>

◆特選銘柄・編集長インタビュー

家庭用天体望遠鏡の国内最大手が  
"星を見せる会社"に進化を遂げる!!

ゲスト/新妻和重(ビクセン代表取締役社長)

◆企業探検家・野長瀬裕二のモノづくり通信簿

高精度な金属の切断・巻取りを実現して  
スリッターマシンのニッチトップに躍進!!

ゲスト/畑清正男(畑増精機代表取締役)

◆華北場報・新華僑インタビュー

日中の墓地・葬祭研究の第一人者が  
比較文化で日中交流を促進!!

ゲスト/何彬(首都大学東京都市教養学部人文・社会系教授)

◆トップ会計士

不況下の飲食店経営者は  
3店舗目の"落とし穴"に要注意!!

ゲスト/矢口岳司(税理士法人タクティクス代表社員)

◆マンガ・まち一番むら一番(愛知県犬山市)

「ブック・ツーリズム」で"国宝級の城下町"をPR!!  
◆沿線産業(JR烏山線)  
栃木県東部の穀倉地帯が生み出した産業を体験!!

●聞き手  
本誌編集士 並河信乃  
(元・行徳国民会議議事  
室事務局長)



部Bの多様な声を聴きだして  
安心・安全な暮らしを創りだす

地回り経済対談

ゲスト  
**中山弘子**  
(新宿区長)

只今、  
売り出し中! **兵庫県東京事務所**



# 関工業(株)

## 関・東

群馬県

### ベীগオマづくりを復活させ 子どもの健やかな成長を応援

「鑄物屋」として40年間、産業機械部品や油圧部品を手がけてきた関工業。10年ほど前からベীগオマを作っている。前社長の関陽一郎さんが、プラスチック製のベীগオマで遊んでいる子どもたちを見て「本物のベীগオマで遊ばせたい」と作ってみたのが始まりだった。が、実際に作ってみると、ベীগオマを上手く回せない子どもが多いことに気がついたという。

「今の子どもたちはベীগオマで遊んだことがないので、ベヒモの巻き方すら知らなかった」と現社長の関芳邦さんは当時を振り返る。

そこで関さんはベীগオマの外側に溝を掘ってヒモを巻きやすいように改良し、オリジナルのベীগオマ「ベイシープ」として発売。さらにベীগオマ



父からベীগオマづくりを引き継いだ関芳邦社長



前面の溝に結び入る「ベイシープ」。これまでに造ったのは300種以上。最近では歴史ブームに乗って車庫や倉庫の名前が入った「記憶シリーズ」が売れているという

上部には文字や恐竜や昆虫の図柄を施してパリエーションを増やした。装飾の文字を美しく出すためにコストの高い樹脂製の固い型を使用。さらに表面を滑らかにするための研磨機も開発。オリジナルのパッケージで包装するという凝りようだ。

販売価格は315円で、月に1000個ほど出荷している。1000個からの特注も可能で、飲料メーカーが販促用のプレゼントとして発注してきたこともあるという。

ベীগオマを発売して10年、「利益はほとんどない」というが「この事業は続ける意味がある」と関社長は強調する。

「かつて子どもたちは外で思い切り遊んでいました。でも、最近はゲームなどで家に籠りがち。私たちのプロの技で完

成したベীগオマを通じて子どもたちが健やかに育ってくれば」と期待を込める。  
日本の経済成長に貢献してきた鑄物業界を取り巻く環境は年々厳しくなっている。関工業のようなモノづくり魂が、これからの日本を元気にする。



群馬総合情報センター  
企業経済調査課  
金澤 信子 さん

鑄物業界は極めて厳しい状況にありますが、関社ではこうした楽しい商品を開発し、自社ブランドを持つことで、社員モチベーションアップにつなげています。小学校ではベীগオマの実演も行っており、地域での輪も確実に広がっていますね。

社長のひとこと	社長の自社採点
<p>QRコード対応のケータイ電話でご覧いただけます。</p>	企画開発力★★★★★
	営業力★★★★★
	成長力☆☆☆☆☆
	収益力★★★★☆
	地域貢献力★★★★★
	人材力☆☆☆☆☆
	専門性★★★★☆
	リーダー力★★★★★
	計画性☆☆☆☆☆
	品質力★★★★★

本社：群馬県高崎市倉賀野町2453-17 ☎027-347-2381 / 創業70年 / 資本金1200万円 / 年商約2億円 / 従業員18名 [http://www.wind.ne.jp/y\\_seki/](http://www.wind.ne.jp/y_seki/)

### 会計人の眼

#### 創意工夫から仕事が生まれる

落合 孝昭  
落合会計事務所  
(東京都港区赤坂)

顧問先にテレビ番組の映像の一部を手がけるコンピュータ・グラフィックスの企画・制作会社があるが、受注単価の引き下げで、利益率が落ち込んでいる。これはほかの業界にもいえることで、もっとも顕著なのが建設業界だ。建設業界は資材の高騰、受注単価の引き下げなどにより下請けはかなりの厳しい状況に陥っている。

ある。旧態依然のやり方では生き残っていけない。事実、建設業界で元気なところは、公共事業依存体質から抜け出し、民間に活路を見出しているところだ。これまでの取引先や仕事のやり方を変えることで、状況が好転する場合もある。たとえばある金型メーカーは、それまでメーカーの依頼で金型を製造するだけだったが、いまはその金型を扱う機械を導入し、製品の生産まで行うようになった。すると金型から製品まで生産できるというところで、製品はもちろん、金型までも売上を大きく伸ばしているという。どうやら、業種によって良い悪いということもあるが、経営者の資質に左右されるということもあるようだ。

### 地元の元気企業に聞きました

#### 茨城県

##### 地域経済の現状と今後

普通 → やや上向き

つくば市と東京秋葉原を結ぶつくばエクスプレスが05年に開通し、沿線地域は人口が増えています。つくば市への経済効果はそれほどあるとは思いません。たしかにつくば山への登山客は増えていますが、まち全体への波及効果はかぎられています。この地域は昔から農業が盛んですが、最近は少子高齢化、流通経路の多様化などにより農業全体の売り上げは落ち込んでいます。そこで食によるまちおこしを盛んに行われています。特産品のブルーベリーや葡萄などをPRしたり、パン屋さんが多いことから「パンの街」として活性化をはかっています。食を通じて観光客を呼び込めれば、農業も活性化するのはないでしょうか。

(株)つくばアイノ  
藤田哲史社長